

アシナガバチとは？

アシナガバチとはどんなハチ？



アシナガバチ

- ・体長は 1.1～2.4cm 程度の細長い体型で、長い後ろ足が特徴。
- ・攻撃性はほとんどありませんが、巣を刺激すると攻撃してきます。
- ・ハチは庭木の毛虫などを捕食する益虫です。通路や出入り口の付近など、生活に支障のある場所に巣ができた場合にのみ駆除を行うことをお勧めします。

アシナガバチの巣の特徴は？

- ・六角形の穴がたくさんあり、ところどころ穴が白い繭でふさがっています。
- ・巣の表面にハチが群がっており、お椀を逆さにした形や横に平べったい形。
- ・ハチの活動時期は、5～10月頃までで空になった巣は、翌年使われません。



天井に作られたアシナガバチの巣



サッシに作られたアシナガバチの巣



スズメバチの巣



← 左の写真はスズメバチの巣です。

- ・シマ模様でボール状(10～20cm 位)
- ・ハチが出入りする穴が一つ

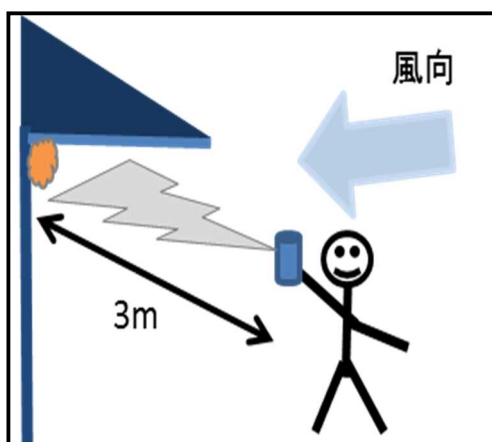
以上の特徴がみられるハチの巣は、スズメバチの巣の可能性ががあります。ご自身で駆除することは避けて下さい。

アシナガバチの巣の駆除方法

ハチの巣駆除は、ご自身の判断（自己責任）で行うこととなります。自身で駆除する場合は、下記を参考に十分に注意して行って下さい。ご自身で駆除が難しい場合は、駆除業者に依頼して下さい。（有料）

📍 駆除の流れ

- ① **ハチ駆除用のスプレーを用意する**
 - ・ドラッグストアやホームセンターで販売しています。
 - ・噴射力が強い製品（3m以上）をお勧めします。
- ② **巣までの距離、巣穴の位置、巣に近づくまでの足元等を予め確認しておく**
 - ・暗がりでの作業になるため、薬液が届く範囲や近づく際の足元を確認しておく必要があります。
 - ・確認の際、ハチの巣は振動に対して敏感なので、振動を与えないように注意して下さい。
- ③ **辺りが暗くなってから駆除を行う（午後8時～）**
 - ・昼間活動していたハチが全て巣に戻ってくるため、一網打尽とすることができます。
- ④ **長袖、長ズボンや帽子、手袋などを着用し、肌を露出しないようにする**
 - ・ハチは黒い部分をめがけて攻撃してきます。なるべく厚手の白っぽい服を着て下さい。
- ⑤ **3m程度離れた位置から巣穴に向けて、駆除スプレーを1～2秒噴射する**
 - ・少量で十分効果があります。スプレーしすぎるとハチが飛散して余計危険です。
- ⑥ **駆除スプレーを噴射したら速やかにその場を離れる**
 - ・慌てて行くとつまづいて転ぶなど、怪我をする可能性があります。
- ⑦ **翌日巣を確認し、ハチがまだ生き残っていたら、その日の夜も同様に実施する**
 - ・無理をせず、数日に分けて徐々に駆除することがコツです。
- ⑧ **ハチの巣にハチがいなくなったら、ほうき等で巣を落とす**
- ⑨ **除去した巣は、速やかに土に埋めるか、厚底の靴で踏みつぶしてから捨てる**
 - ・巣穴を覆っている白い蓋の中にはサナギが生き残っており、羽化してハチが出てきます。



3m離れた所から1～2秒間スプレー！



万が一、ハチに刺されてしまった場合は、傷口を流水で洗いましょう。

念のため、医療機関での受診をお勧めします。

担当：泉区保健福祉センター衛生課
電話：022-372-3111 内線 6724～6